

## Vol.41 10年後の自分についての調査

今の中学生、高校生は、10年後どのような暮らしを送っているのでしょうか？

今回は、中学生・高校生を対象に10年後、自分がどうなっていると思うか聞いてみました。

### 調査概要

調査対象：全国の中学生・高校生533人

調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2009年4月



## Q 10年後、自分は何をしていると思いますか？

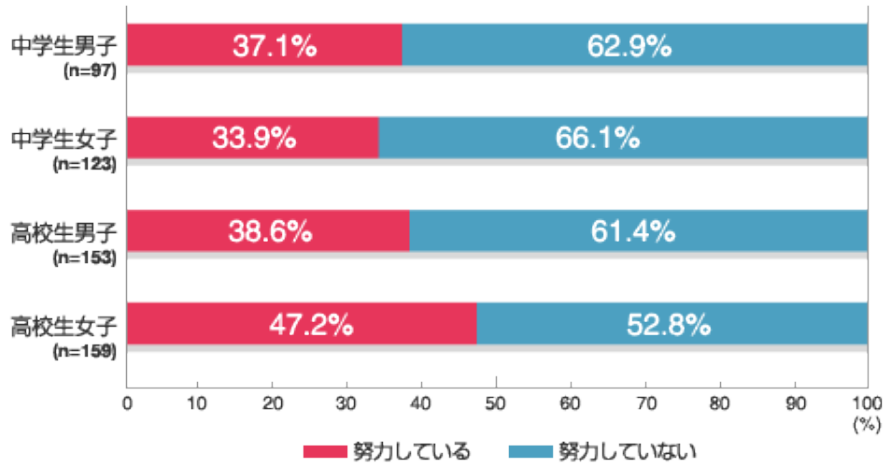
10年後の自分は、「サラリーマン」「OL」など、会社員になっていると予想している生徒がとても多くいました。ただ、同じ会社勤めでも、「自分のしたい仕事をする」といった積極的な回答から、「何となくどこかの会社に入って仕事をする」といった消極的な回答まで様々な意見が見られました。また、中には「フリーター」という、世相を反映した回答も見られました。

【10年後、自分は何をしていると思いますか？】

- ・サラリーマン。(中2・男子)
- ・自分のなりたい職業に就いて頑張る。(中3・男子)
- ・どこかに就職して働いていると思う。(高1・女子)
- ・仕事をしながら、趣味を充実させている。(中3・女子)
- ・結婚をして子どももいるが仕事をするキャリアウーマン。(高3・女子)
- ・中学校の先生。(高3・男子)
- ・動物園の飼育員。(中3・男子)
- ・通訳かつツアーコンダクター。(高1・女子)
- ・美容師。(中2・女子)
- ・パティシエ。(高1・男子)
- ・スポーツ選手。(中1・男子)
- ・フリーター。(高2・男子)
- ・わからない。(中1・女子)

## Q 10年後に向けて何か努力していますか？

10年後に向けて何か「努力をしている」という人は、中学生よりも高校生のほうが多く、高校生女子で47.2%、高校生男子で38.6%が「努力をしている」と回答しています。男子は中学、高校でそれほど差はありませんが、女子は中学と高校で13%ほどの差があり、高校生になると将来に向けて何かを頑張りはじめようです。



【図1】10年後に向けて何か努力していますか？(単数回答)

## Q これからの学校生活で頑張りたいこと

10年後に向けて努力していることとしては、「なりたい職業に必要な学力をつける」という回答や「なりたい職業についての詳細を知る」という回答が目立ちました。それ以外に、「まだどのような職業に就くかは具体的ではないけれど、目標が決まったときに困らないように、学力をつける」など事前努力をしているという回答も見られました。

### 【学校生活で頑張りたいこと】

- ・海外へ添乗に行きたいので、英語を勉強している。(中3・男子)
- ・芸能プロダクションへの所属をした。ヒップホップダンスに通っている。(中2・女子)
- ・保育士になるために何が必要か調べている。(中2・女子)
- ・薬剤師になるための最初の関門である薬学部合格のための受験勉強。(高3・男子)
- ・資格の取得。(高2・男子)
- ・スポーツトレーナーになるための本を読んだり、自分もスポーツには常に関わって体力をつけるようにしている。(高3・女子)
- ・どんな職業につくかわからないけれども、目標が決まったときに困らないように、学力をつけておこうと努力している。(高1・女子)
- ・自分磨き。(中3・女子)
- ・人との付き合いと勉強。(高1・女子)
- ・規則正しい生活をする。(高1・男子)

## まとめ

10年後、自分が何をしているか「わからない」という生徒もいましたが、多くの生徒が理想と現実が合わさった10年後の自分の姿を想像してくれました。高校生にもなると、将来に向けての努力を始める生徒が増えてきて、資格をとるための勉強を始める生徒や、学校に入るための勉強を始めている生徒もいました。

具体的な理想が無くても、何事にも前向きに取り組む姿勢が、将来の成功につながります。10年後、生徒たちが少しでも理想の自分に近づいていたらいいなと思います。

毎月最終  
火曜日  
更新

### kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>